

伸びる子

やさしく (愛いっぱい)
かしこく (夢いっぱい)
たくましく (元気いっぱい)

令和5年
5月16日
五島市立
奥浦小学校
文責 橋詰絵

第3号



大型連休明けの子どもたち 頑張っています

今年の大型連休は、三日から七日までの五日間であった方がほとんどではないかと思えます。コロナ下での制限がなくなり、旅行等を楽しんだご家庭もあったのではないかと思います。

五日間もの長い休みを終えた子どもたち。連休明けの八日からは、新型コロナウイルス感染症の分類もインフルエンザ相当の扱いに変わりましたが、子どもたちにはそんなことは関係なく、元気な日常が戻ってきました。

少し連休疲れがあるかなと思っていたものの、子どもたちはそんな様子は微塵も見せず、連休前と変わらない元気なあいさつで登校してきました。また、学習にも以前と同じ様子で集中して取り組んでいます。連休中の過ごし方がよかったのだと思います。

早いもので、五月もあと半月。六月になると、田植えや芋差しなど、またまた保護者の方々のご協力をお願いすることが増えてきます。是非、一緒に参加して、子どもたちの学校での様子をご覧ください。

それぞれの学年で、それぞれの責任を持って活動する姿がたくさん見られます。

音楽集会

新型コロナウイルス感染症がインフルエンザ相当になり、初めての全校音楽を行いました。体育館の窓を明け放ち、換気は十分に行い、念のためにマスクを着用しながらです。

「校歌」「おたんじょうびの歌(ダンス付き)」「小さな世界(奥小バージョン)」の三曲を歌いました。特に誕生日の歌では、一月から十二月まで全月の誕生日の子どもたちや先生たちがそれぞれ前に出て、手を繋いでくるくる楽しく回りながら踊りました。前に出て踊るだけだったのですが、子どもたちも先生達たちも大盛り上がり集会となりました。子どもたちの笑顔がふれかえっていたのが何よりです。今までコロナで楽しいことが制限され、我慢していたことを実感した集会でした。

これから先も、楽しい活動がどんどん増え、子どもたちの笑顔がますます輝くことを期待せずにはられません。

あいさつについて

先日子どもたちに「本物のあいさつとは」という質問をしました。10名以上の子どもたちが一生懸命考えて、答えてくれました。子どもたちの考えによると、

・目を見て ・笑顔で ・だれにでも

・頑張ろうの気持ちを込めて ・自分から

だそうです。よく考えました。私たちも実践していきます。保護者の皆様も、ご協力お願いいたします。

